

# 清掃活動への取り組みについて

みなさん初めまして！丸三興業事務員の杉浦です。

先月から始まりました月替わりのコラム、第二回目を担当させていただきます。

丸三興業では毎週会社の周辺清掃を行っています。

その日は朝礼が終わると社長を始め外に出て会社周辺のごみ拾いを行います。

近くに学校があり人通りもあるのでごみは結構落ちています。

中でも多いのは飲食のごみ、そしてタバコの吸殻です。



足立区では2006年10月1日に「足立区歩行喫煙防止及びまちをきれいにする条例」が施行されました。区内全域で歩きタバコやごみのポイ捨てが禁止されています。

また2020年には「東京都受動喫煙防止条例」も施行されます。

それでも会社周辺には毎週タバコの吸殻が捨てられており、決してなくなりません。

ポイ捨てする理由は何でしょう。

近くに灰皿やゴミ箱がない、ゴミ箱を探すのが面倒、持ち歩きたくない、少しぐらいなら捨ててもいいだろう、他の人も捨てているから等々あるのかもしれませんが。

安全面などの理由からゴミ箱を置いていない所もあり、ごみは持ち帰るとというのが一般的になってきています。

一人がごみを捨てるとまた一人とごみを捨ててゆき、ごみが溜まることによって捨てる事への罪悪感が薄まり、捨てやすい状況を作ってしまう。

しかし軽い気持ちで捨てたごみを誰かが片付けている事を忘れてはいけません。

私達は周辺の清掃をすることでごみが溜まるのを防ぎ、捨てにくい状況を作り、地域のポイ捨てに対する意識の向上にこれからも努めていきたいと思えます。

次回は営業部長亀田が担当しますので、お楽しみに！